

<2020シーズン特別ルール>

2020シーズンは、新型コロナウイルスの影響により開幕が遅れ、公式戦日程が過密になること、再感染拡大などの理由により中断される可能性があること、またその影響により地域差が発生する可能性があることを考慮し、以下特別ルールを適用する

- ・ワンシーズン制とする
- ・各球団、予め設定されている全試合数(76試合)の50%以上が実施されることを公式戦順位付けの成立条件とする。
- ・ダブルヘッダーは7イニング制とする。
- ・雨天中止の代替試合も基本7イニング制とする。ただし両チームが合意した場合、9イニング制での実施も可能とするが、ダブルヘッダーで代替する場合には7イニング制とする。
- ・例年、各球団8試合実施している福岡ソフトバンクホークス3軍との交流戦については、今シーズンに限り4試合の実施とする
- ・ソフトバンク杯については、4試合の対戦結果から優勝チームを決定する。

【ソフトバンク杯・優勝決定方法】

福岡ソフトバンクホークスとの対戦4試合の勝率によって決定し、引き分け試合は再試合を行わず、勝率の計算から除く。

◆勝率=勝試合数÷(勝試合数+負試合数)

- ・4試合終了時点で勝率が同率の場合には、下記の順に優位な球団を優勝とする。

1) 得失点差 2) 総得点数

→1、2でも決定できない場合には、該当球団すべて優勝とする。

- ・読売巨人軍3軍との交流戦について、2020シーズンは実施しない。
- ・例年25名と定めている選手登録数を、2020シーズンは27名とする。
- ・チャンピオンシップについては、後日発表とする。

2020年四国アイランドリーグplus公式戦ルール概要

【試合方式】

- (1) 通期(ワンシーズン)制として公式戦を開催する。
- (2) 原則としてアイランドリーグ(IL)各球団は、ホームゲーム38試合、ビジターゲーム38試合の公式戦を行う。
- (3) IL各球団は年間4試合、福岡ソフトバンクホークスと定期交流戦を行う。その定期交流戦におけるアイランドリーグ選手の個人成績ならびにチームの勝敗は、公式戦の成績に含める(福岡ソフトバンクホークスの個人成績ならびに試合の勝敗は公式戦の成績に含まれない)。
- (4) 公式戦(定期交流戦を含む)の試合は9回までとし、延長戦、引き分け再試合は行わない。
- (5) 公式戦のダブルヘッダーは7回制とし延長戦、引き分け再試合は行わない。雨天中止の代替試合も基本7イニング制とする。ただし両チームが合意した場合、9回制での実施も可能とするが、ダブルヘッダーで代替する場合には7回制とする。
福岡ソフトバンクホークスとの定期交流戦はこの限りではない。
- (6) 予備日を含み、悪天候等による試合中止で全日程が消化できなかった場合は、公式戦を打ち切り、その時点の成績で優勝を決定する(各球団の総試合数が50%以上実施されることを公式戦順位付けの成立条件とする)。

【選手・練習生登録】

公式戦・定期交流戦の選手登録数は27名までとする。練習生登録数は13名までとし、公式戦・定期交流戦には出場できない。所属球団は、選手と練習生の合計で40名まで登録できる。

【指名打者】

当リーグは指名打者(DH)制を採用する。

【予告先発】

当リーグは予告先発制を採用する。ただし、福岡ソフトバンクホークスとの定期交流戦については採用しない。

【規定打席・規定投球回数・個人成績】

- (1) 規定打席は、所属球団の試合数×2.7打席とする。
- (2) 規定投球回数は、所属球団の試合数×0.8回とする。
- (3) 定期交流戦におけるIL選手の個人成績を公式戦の個人成績に含める。

【優勝(順位)決定方法】

- (1) 優勝は、公式戦と定期交流戦の全76試合の勝率により決定する。引き分けの試合については、再試合を行わず、勝率の計算から除く。
勝率 = 勝試合数 ÷ (勝試合数 + 負試合数)
- (2) 公式戦終了時点で勝率が同率の場合には、下記の順に優位な球団を優勝球団とする。その他の順位を決定する場合も同様とする。
 - 1) 同率球団間の対戦成績
 - 2) 得失点差
 - 3) 総得点数